

## 2002年度の主な環境活動実績と今後の活動目標の概要

(環境報告書2003より)

### グリーン商品の 売上比率30%を達成

当社では、環境に配慮した製品づくりを促進するため、製品アセスメントを実施し、基準を満たした製品を「グリーン商品」として認定しています。2003年度までにグリーン商品の売上比率を30%にするべく活動してまいりましたが、2002年度グリーン商品売上比率35.5%を達成し1年早く達成できたことにより、新たに目標を2005年度50%と設定しました。

### カシオ電子工業が ゼロエミッションを達成

既に達成している甲府カシオ(本社、一宮事業所)、カシオマイクロニクス(山梨事業所)と合わせ4事業所でゼロエミッションを達成しました。2005年度までに全事業所でのゼロエミッション達成を目指します。

### 国内拠点のグリーン 調達率80%を達成

2002年度国内拠点のグリーン調達率80.3%を達成し、1年早く目標を達成できたことにより、「2005年度国内拠点のグリーン調達率95%、海外拠点のグリーン調達率85%」と、新たな目標を設定しました。

### 2005年末までにRoHS 指令の特定物質の鉛、 カドミウム、水銀、 六価クロムの使用を廃止

(PBB、PBDEについては、2000年に使用廃止済み)

2005年末の廃止に向け、2002年度は購入部品の有害物質調査、および有害物質を含まない部品の選定を実施しました。

購入品に含有する鉛

### 2004年度までに 鉛はんだの使用を廃止

1999年度よりエコ電卓に鉛フリーはんだの採用を開始しました。2003年度は電卓・電子文具・電子楽器・時計などに拡大し、2004年度までに鉛はんだ全廃を目標に推進しています。

## 環境配慮型製品

### グリーン商品事例

カードサイズ

液晶デジタルカメラ

高密度実装技術Stack MCMを用いてLSIを立体実装することで小型・薄型化を実現しています。



EX-Z3

ソーラー電波ウォッチ

ソーラー電池採用により電池交換を不要とし、また低消費電力化LSIの開発により消費電力を従来比50%削減しています。



The G

### 環境コミュニケーション

#### 環境報告書発行

当社は、1999年から環境報告書の制作を始めています。旧版は最新版とともにホームページでもご覧いただけます。



#### 環境WEBによる情報発信

カシオグループの環境活動全般については、ホームページを設けて環境活動の最新情報をお知らせしています。



<http://www.casio.co.jp/env/>

## 回収と再資源化

### 法人向け情報機器の回収

使用済み情報機器の回収・再資源化体制を構築し、運用を開始して1年が経過しました。初年度(2002年4月～2003年3月)の品目別回収実績は下表の通り、法律で定められた再資源化率目標を大きく上回っています。

	本体	モニター	プリンター	ECR 他
	PC/OC	CRT/LCD	ドット/ページ/他	ECR/POS/UPS/他
回収重量	12.2トン	5.1トン	18.1トン	4.5トン
再資源化 再資源化量	11.0トン	4.0トン	15.8トン	4.0トン
再資源化 再資源化率	90.1%	78.0%	87.0%	88.0%
再資源化率目標	50%	55%	-	-

### 家庭系パソコンの回収

2003年4月7日に資源有効利用促進法の省令で、「家庭系パソコン」の回収再資源化が義務付けられました。当社はJEITA(社団法人電子情報技術産業協会)で提唱する体制と歩調を合わせ、省令が施行された10月に、家庭系パソコンの回収・再資源化を開始しています。

### ドラム・トナーの回収

ページプリンタの使用済みドラム・トナーを回収し、部品の再利用を行っています。



		2001年度	2002年度
処理重量		322.3トン	276.9トン
再資源化	リユース	再資源化量	89.7トン
		再資源化率	27.8%
	リサイクル	再資源化量	225.2トン
	マテリアル	再資源化率	69.8%
		98トン	35.4%
		179トン	64.6%

### 二次電池の回収

当社は「小形二次電池再資源化推進センター」に加盟し、サービスステーション等に二次電池専用の回収箱を設置しています。

